

令和6年度の予算が決定

■ 歳入の内訳の依存財源(グラフの □ の部分)

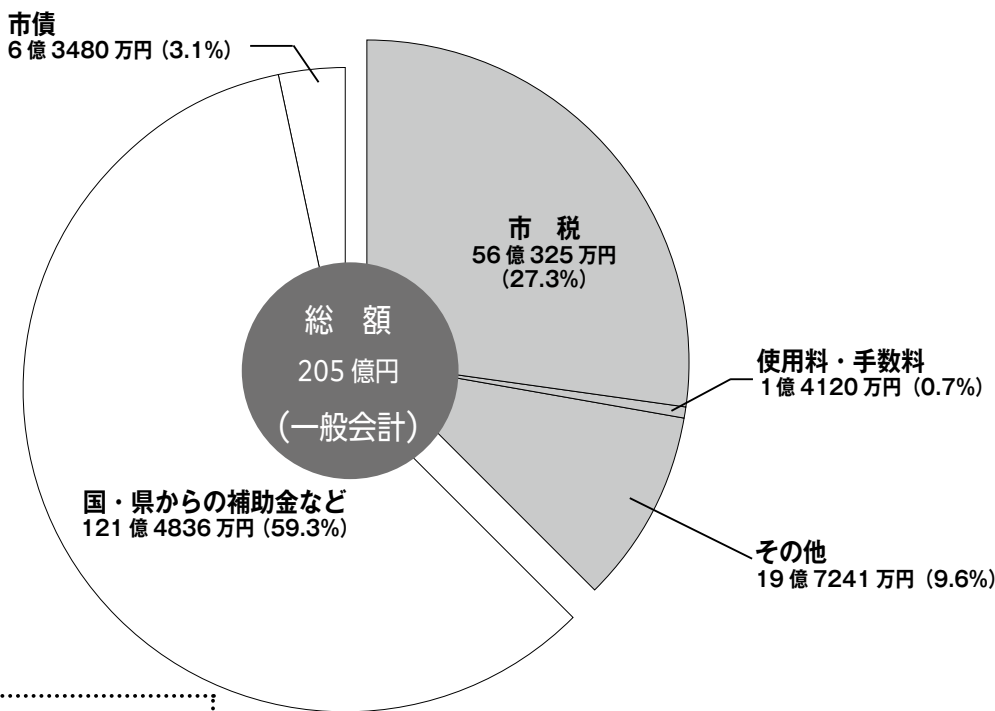
国や県により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする次のような収入をいいます。

- 地方交付税…市の財政力に応じて国から交付されたお金
- 国庫支出金…事業に対しての国からの補助など
- 県支出金…事業に対しての県からの補助など
- 譲与税・交付金…国や県から交付(配分)されたお金
- 市債…大きな事業をするときなどに借りたお金(市の借金)

■ 歳入の内訳の自主財源(グラフの ■ の部分)

皆さんが納めた税金や使用料、手数料など、市が収入し得た財源をいいます。「その他」には次のような収入があります。

- 財産収入…土地建物貸付収入など
- 繰入金…基金(市の貯金)の取り崩し
- 繰越金…前年度から繰り越されたお金
- 諸収入…学校給食費や助成金など
- 負担金…保育所保育料など
- 寄付金…ふるさと納税など



令和6年度の市の予算が決まりました。「予算」は市に入ってくるお金がどれくらいで、そのお金を何に使うか、市のお金のやりくりを計画したものです。皆さんが納めた市税や施設の使用料などどのように使われるのか、一般会計の概要を紹介します。

歳入の内訳

▼ 一般会計予算の動向

一般会計予算は市の中心となるもので、市がまちづくりを進めていくための基本的な経費が盛り込まれている会計です。

市の令和6年度の一般会計予算は、205億円で、前年度に比べて5.1%、金額で10億円の増加となっています。

歳入では、市税や地方交付税などが増加しています。一方歳出では、児童手当制度の改正による支給額や庁舎改修の経費などが増加しています。

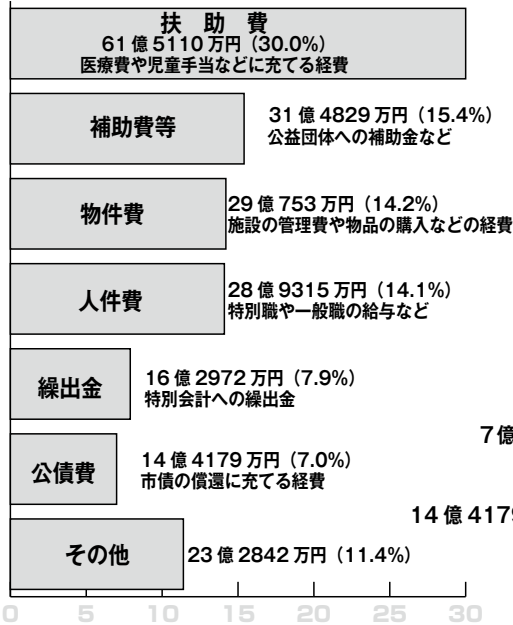
▼ 予算を支えるのは皆さんが納めた市税です

歳入には、市の独自の財源の「自主財源」と、国や県からの補助金などによる「依存財源」があります。「自主財源」が多ければ多いほど、市の予算にもゆとりが生じ、市民の皆さんに市独自のサービスを提供したり、将来に向けての積み立てをすることができま

す。この大切な「自主財源」の約7割を占めているのが、皆さんが納める市税です。

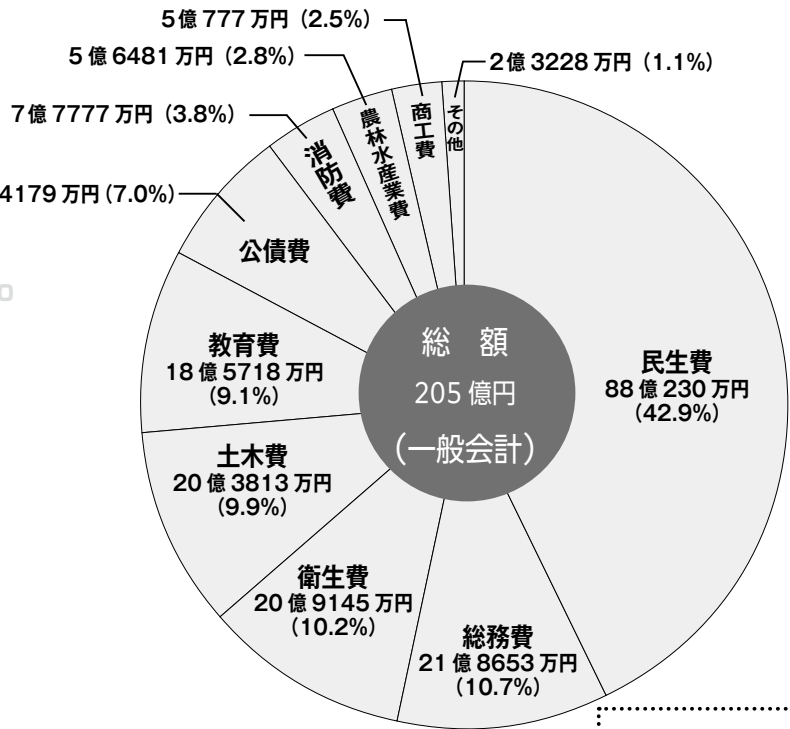
市税は、市の予算を支える大きな柱となっています。

一般会計歳出の性質別内訳



■ 歳出（目的別内訳）の解説

- 民生費…高齢者福祉や保育園、生活保護などの経費
- 総務費…一般事務経費や財産管理、積立金などの経費
- 衛生費…病気予防のための各種検診やごみ処理などの経費
- 土木費…道路整備や公園整備などの経費
- 教育費…小・中学校の整備や社会教育を行うための経費
- 公債費…借入金の返済金
- 消防費…市消防団員による消防や救急活動などの経費
- 農林水産業費…農林業の振興に要する経費
- 商工費…商工業の振興に要する経費
- その他…議会費、労働費、災害復旧費など



一般会計当初予算額の推移

令和6年度	205億円
令和5年度	195億円
令和4年度	193億5600万円

特別会計の当初予算額

会計名	予算額	増減率
国民健康保険	44億5054万円	△9.0%
後期高齢者医療	5億7993万円	14.3%
介護保険	44億1495万円	5.2%
介護保険介護サービス事業	608万円	△28.4%
合計	94億5150万円	△1.6%

歳出の内訳

▼貴重なお金の使い道は
皆さんが納めた市税など、市に入ってきたお金の使い道を決めたものが歳出です。
歳出で最も大きな割合を占めているのは、福祉のために使われる民生費です。全体の42.9%を占めています。前年度に比べて4.8%、金額で4億14万円増加しています。
次に総務費が10.7%を占め、前年度に比べて15.3%、金額で2億8981万円増加しています。続いて衛生費、土木費、教育費となっています。
市は、限られたお金を有効に活用しながら、市民の皆さんと共に計画的な将来投資を進めていきます。

● 問い合わせ
財務課
(☎656・6569)

※表内の金額は、表示単位未満四捨五入しているため、総額と一致していません。

本年度も市政に対する皆さんの理解と協力をお願いします。